導入事例

NICUの気管切開後のカニューレ固定で、首回りの短い乳児にもサイズを合わせられるメイユーカニューレホルダー EXTENSIVEを導入した事例

2026.11.06　#メイユーカニューレホルダーEXTENSIVE　#NICU　#気管切開



800床規模の急性期病院NICUでは、気管切開後のカニューレ固定に市販の新生児用カニューレホルダーを試用しました。しかし、首回り13cmの乳児にはサイズが大きく、面ファスナーが直接皮膚に当たることによる肌トラブルのリスクや、首への食い込みが課題でした。首回り6cmから使用できることを評価し、メイユーカニューレホルダー EXTENSIVEを採用した導入事例です。

2026年11月6日

導入先	800床規模 急性期病院
使用場面	NICU
目的	気管切開後のカニューレの固定

1. 事例のご紹介

2. 許容したこと・注意点

3. お客様コメント

4. 使用製品

事例のご紹介

800床規模の急性期病院NICUでは、気管切開後の乳児のカニューレ固定に使うホルダーを検討していました。

生後2～3カ月、体重約3,700g、首回り13cmの乳児に市販の新生児用カニューレホルダーを試用したところ、サイズが大きいことがわかりました。ま

た、首の短い乳児では面ファスナーが直接皮膚に当たり、肌トラブルにつながる可能性がありました。

メイユーカニューレホルダー EXTENSIVEは、バンドをカットすることで最短6cmの首回りから使用できること、肌に優しい素材を使用していることが評価され採用されました。導入後は、首回りの短い乳児に対してもサイズを合わせて、気管切開後のカニューレ固定を行えるようになっています。

許容したこと・注意点

・汚れるため1日1回交換する必要があり、コストがかかること

お客様コメント

「患者さんの首を傷つけるリスクが低く使いやすいと感じた」

使用製品

製品名：メイユーカニューレホルダー EXTENSIVE
採用品番：ME241
この事例での役割：首回りの短い乳児に対してもサイズを合わせて気管切開後のカニューレを固定
製品ページ：https://meilleur.co.jp/product/meilleur-tracheostomy-tube-holder/

よくある質問

Q　なぜメイユーカニューレホルダー EXTENSIVEが採用されたのですか？

A.　市販の新生児用カニューレホルダーは首回り13cmの乳児にはサイズが大きい一方、メイユーカニューレホルダー EXTENSIVEは最短6cmの首回りから使用できる点が評価され採用されました。

Q　交換頻度とコストの点は問題になりませんでしたか？

A.　1日1回交換する必要がありコストがかかる一方、最短6cmの首回りから使用できることが優先され許容されました。

次の記事 〉

一覧に戻る

製品カタログ一覧

お問い合わせ